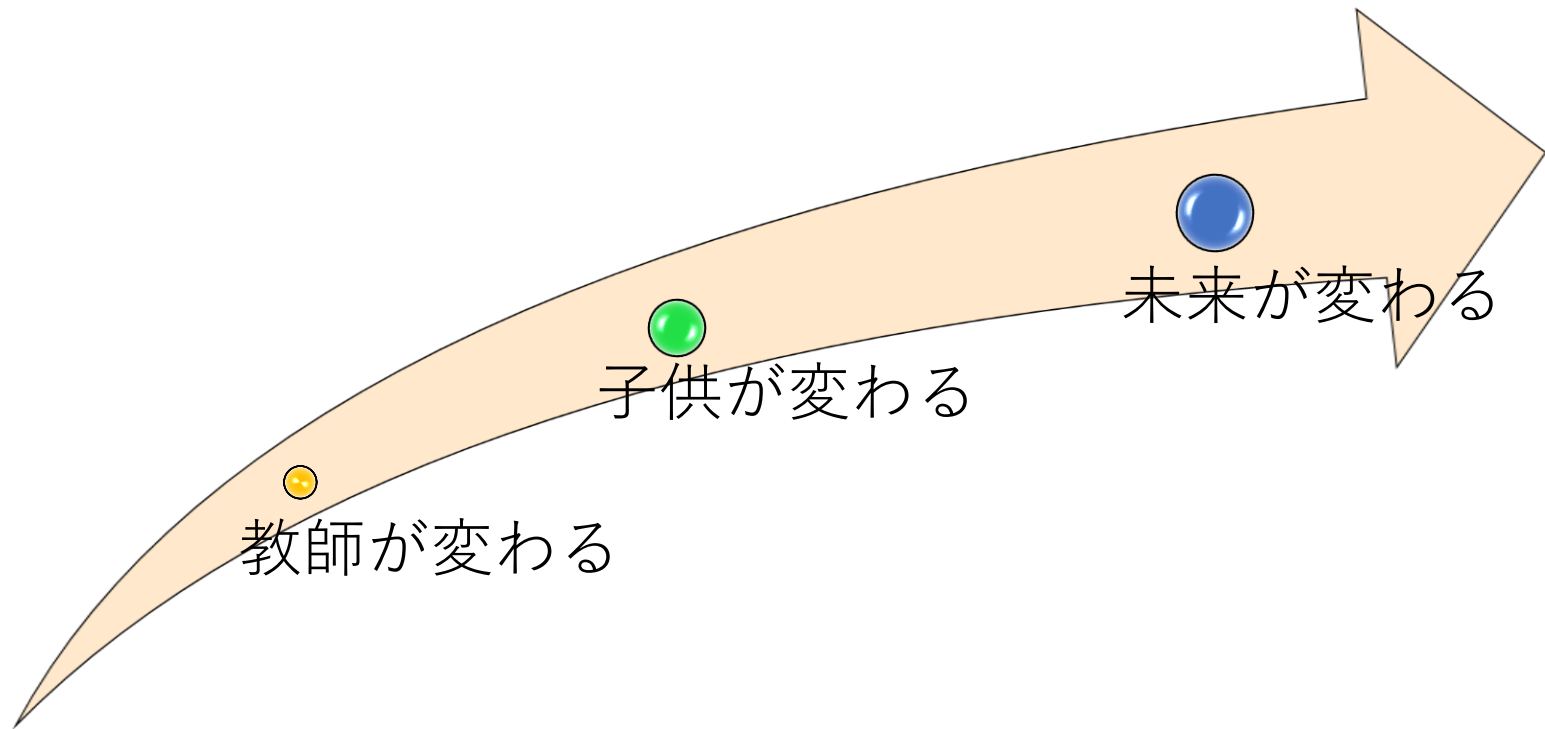


創るために壊す



戸田市立新曽小学校は、
「**夢をえがき 計画をたて 行動する 児童の育成**」
に取り組んでいます

「学校の当たり前」= 子供が主語になる学校づくりの壁

教師が教える

教師が学び方を
決める

教師が子供の学
びたいことをコ
ントロールする

教師が問いの
正解を決める

教師が子供の
時間の使い方を
決める

教師が校則を
決める

教師が主語の学校

子供は教わる

子供は教師の指
示した学び方で
学ぶ

子供は教師の敷
いたルールの上
を歩く

子供は教師の
正解を忖度する

子供は教師の
指示に従って
生活する

子供は校則に
従う

これまでの学力のイメージ【個別の知識・技能偏重】

知識の
習得

+

再生の
正確性

=

学力

何を知っているか
何ができるか
【個別の知識・技能】

どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか
【主体性・多様性・協働性
学びに向かう力・人間性】

知っていること・できることをどう使うか
【思考力・判断力・表
現力等】

壊した壁のその先に→新曽小で創る「学校の当たり前」

新しい「当たり前」Ⅰ

【脱・正解主義】

教師の正解を探し求める学校から
子供が最適解をつくる学校へ

新しい「当たり前」Ⅱ

【脱・予定調和】

教師のルールを歩む学校から
子供の試行錯誤を尊重する学校へ

新しい「当たり前」Ⅲ

【脱・教師主導】

教師主導の学校から
子供自身が学びのハンドルを握る学校へ

人生100年時代の社会人基礎力
【3つの能力と12の能力要素】

今求められる学力のイメージ
【バランスのとれた3要素】

どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか
【主体性・多様性・協働性・
学びに向かう力・人間性】

何を知っているか
何ができるか
【個別の知識・技能】

知っていること・できることを
どう使うか
【思考力・判断力・
表現力等】

前に踏み出す力

主体性

働きかけ力

実行力

考え抜く力

課題
発見力

計画力

創造力

チームで働く力

発信力

傾聴力

柔軟性

状況
把握力

規律性

ストレスコントロール力

「学校の当たり前」を壊して創る そのために！ 新曽小学校の挑戦

公立学校あるあるの2つの大きな壁

- ・「小・中・高12年間+教師のキャリア=高く分厚い学校の当たり前」の壁
- ・人事異動の壁

「壊して創る」ための方策

①百聞は一見にしかず（先進校を視察）

「当たり前」から解放された子供の様子から**感じ、考え、実行**する。

②ブレない&廃れない（学校・家庭・地域で理念の共有）

学校文化の継承は学校運営協議会、**学校・家庭・地域**で創る「新曽小の当たり前」。

「壊して創る」1年目

- ・「**目指す当たり前=子供が主語**」を共有
- ・ゴールに向けた教育課程の編成
- ・教育活動（**ルールメイキング・ブロックアワー**など）の計画・実施

「壊して創る」2年目

- ・「当たり前」継承の仕組みを構築
- ・活動内容のブラッシュアップ
- ・「新曽小当たり前」を市内学校へ発信

「壊して創る」必要経費

- ・先進的な取組の視察に係る費用
（長野県 大日向小学校、熊本市、ルールメイキングに取り組む学校などを検討）
- ・教員研修、保護者対象講演、児童への指導などの講師依頼に係る費用 など

『創るために壊す』=新しい「学校の当たり前」づくりに
みなさまのご支援をよろしくお願いいたします